

## 本研究の対象者に該当する皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、その場合でも対象者の皆様に不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	肺病変の検出を目的とした深層学習を利用した胸部単純 X 線画像の差分技術に関する研究		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2025年3月31日		
③ 対象患者	日本放射線技術学会が公表している胸部単純 X 線画像データベースに収録されている患者さんと九州大学医学研究院保健学部門杜下淳次教授が所有する画像データベースに収録されている方。		
④ 対象期間	1995年1月1日～2005年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	該当なし		
⑦ 研究責任者	氏名	清水陽一郎	所属 山口大学医学部附属病院放射線部
⑧ 使用する情報等	胸部単純X線画像		
⑨ 研究の概要	異なる時期に撮影された2枚の胸部単純X線画像を差分することで病変を見やすくする経時差分処理技術が開発され、実際の臨床現場でも使用されています。経時差分処理を行うには、過去に撮影された画像が必要で、息を吸う量が同じでないとうまく処理ができない問題があります。そこで、本研究では下記の方法で、過去に検査をしたことがない人にも対応できるような差分処理システムを目指します。日本放射線技術学会のデータベースから病変を含む画像を、九州大学杜下教授のデータベースから病変を含まない画像をそれぞれ収集します。深層学習プログラムに病変を含まない画像を学習させることで、病変を含む画像を入力すると、入力された画像に限りなく似た、病変を含まない画像を生成させるようにします。病変を含む入力した画像と、出力された病変を含まない画像を差分することで、病変がどの程度見やすくなったのかを評価します。		
⑩ 実施許可	実施許可日	2022年 12月 26日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	研究責任者が獲得した文部科学省科学研究費を使用します。		
⑯ 利益相反	ありません		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線部 清水陽一郎		
	電話	0836-22-2631	FAX 0836-22-2635

別添

既存情報提供機関

九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授 杜下淳次

公益社団法人日本放射線技術学会 代表理事 白石順二